

一般質問の通告について

発言順	8
-----	---

平成25年 8月27日
(西暦2013年) 28

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員
(署名)

白井亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1.長期的視野で自治体経営を考え、いま子育て政策の充実を。	
(1) 子ども・子育て支援関連法への対応について	
→子ども・子育て会議(地方版)、ニーズ調査の取組などについて	
(2) 待機児童対策について	
→なぜ、小金井市は待機児童率が多摩26市中ワーストワンなのか	
→待機児童解消のためのビジョンと具体的なプランはあるのか	
(3) “孤育て”に陥っている母親の支援・予防について	
→家庭での子育てで“孤育て”に陥っている層の現状把握はできているか	
→支援に「漏れ」はないのか。またどのような予防策を講じているのか	
(4) 「学童保育の見直し」について	
→なぜ小金井市の学童は質が高いのか	
→民間委託にした場合にその「質の高さ」をどう保つのか	
→運営主体変更を決めることになぜ利用者不在なのか	
【質問意図】	
小金井市は「市民1人あたり児童福祉費」が東京都内でも最下位レベル。また、	
待機児童の割合も多い。待機児童解消に向け精力的に取り組む自治体が増えている中	
子育て施策の充実への取組が遅れば、子育て世代が他市へ奪われることに繋がる。	
学童では民間委託に向け労使合意したと聴くが、学童の役割と小金井市の学童そのものを	
どう捉えているか、そして「見直し」に係る考え方や進め方について聴きたい。	
具体的な答弁を望みます。	